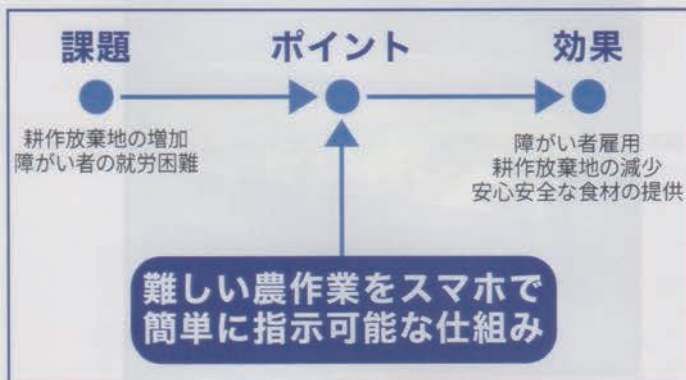


- ☀ ユーザが農地(耕作放棄地)を借り受けて、スマホなどから簡単な操作で農作業を依頼
- ☀ 地域で障がいを持つ方などが実際の農作業にあたり、収穫野菜をユーザに送付
- ☀ 耕作放棄地の活用、障がい者雇用、安全安心な食材の提供を実現



リモコン農園のイメージ



製品・サービスについて

## 開発インタビュー

松尾匡さん(理事長)

## ▶「リモコン農園」の特長について教えてください

ユーザには、まず農地を借りていただきます。その後、パソコンやスマートフォンなどから、どの野菜の種を植えるか、水を撒くかといった農作業を選択、依頼してもらいます。

当法人では、ユーザが希望する(種付け依頼した)野菜を農業アドバイザー指導の下、無農薬・有機栽培で依頼内容に沿って農作業します。農作業には、就労支援になればと地域の障がい者の方に従事いただいています。そして、収穫できた野菜は随時ユーザに配送する仕組みになっています。

## ▶データとその活用方法について教えてください

2012年にWebデザイン会社を起業したことをきっかけに、大阪市から生まれ育った岬町へUターンしました。商工会や地域の活動に参加する中で、岬町では住民の高齢化、空き家や耕作放棄地の増加が進んでいるといった課題を目の当たりにしました。「このまま自分が生まれ育った町を放っておけない。自身の技術を活かし、それらを解決したい」という意志が生まれました。

一方、岬町民で障がい福祉法人を運営する北野との出会いがあり、農業×障がい福祉×ITによる「リモコン農園」を構想し、ともにNPO法人Re-Liveを設立しました。そこでIT・システムエンジニアである私、障がい福祉専門員の北野をはじめ、農業アドバイザー、福祉士、栄養士といった専門家がメンバーとして集まり「リモコン農園」を開始するに至りました。

## ▶現在の利用状況を教えてください

育った野菜は、無農薬・有機栽培で味の評判も良く、市場の半額以下で提供でき、大阪や神戸で飲食店を経営されている方や、食の安心安全への意識が高い個人の方などにご利用いただいています。

## ▶今後の展開について教えてください

リモコン農園の新規ユーザ獲得を目指し、収穫した野菜の漬物への加工など、様々なコンテンツ増加を検討しています。

また、リモコン農園に併せて、農業体験や古民家での食事会などの地域体験ツアーを定期的に開催し、実際に岬町に来てもらうことで、岬町の地域活性化、魅力向上により一層努めていきたいと考えています。



「地域体験ツアー」には大勢の親子が参加

御社の知財戦略について教えてください。

ネーミングについて、商標権を取得することを少し考えましたが、まだ大きな収益を得る事業にまで発展できていないので、費用対効果を考えて出願には至らなかったというのが現状です。

## 特定非営利活動法人 Re Live

所在地 〒599-0301 大阪府泉南郡岬町淡輪710-2

TEL 072-425-0865 創立 2014(平成26)年 従業員数 8名 資本金 一万円

事業内容 休耕地や空き家の急増など大阪府泉南郡岬町の課題解決に向けた事業展開

HP <http://npo-relive.com>